

令和4年度 埼玉県学力・学習状況調査 算数 小学校 第5学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用
1	(1)	小数と整数のたし算をする	○			
	(2)	3けたの数×2けたの数を計算する	○			
	(3)	仮分数のひき算をする	○			
	(4)	整数のたし算, ひき算, かけ算, わり算が混在した式を計算する	○			
2	(1)	整数を10倍した数をさらに10倍した数を求める	○			
	(2)	わり算を用いる文章題を読み, 1人分の数を求める	○			
	(3)	商が小数になるわり算をし, 商を四捨五入する	○			
	(4)	わり算やひき算を用いた文章題を解く	○			
3	(1)	ある数量の関係を言葉の式で正しく表したものを選ぶ	○			
	(2)	数量の関係を1つの式に正しく表したものを選ぶ	○			
	(3)	複数の式で表される場面をもとに, 1つの式に表したものを選ぶ	○			
	(4)	工夫して計算したときに使った計算のきまりを選ぶ	○			
	(5)	小数を用いて, 何倍かを表す	○			
4	(1)	正三角形の性質から, 辺の長さを求める		○		
	(2)	方眼上の点を直線で結んだとき, 二等辺三角形となる点を選ぶ		○		
	(3)	円を用いて作図したある角の大きさを求める		○		
	(4)	たてと横の長さがわかっている長方形の面積を選ぶ		○		
5	(1)	垂直な直線の組を選ぶ		○		
	(2)	平面にある点の位置を正しく表しているものを選ぶ		○		
	(3)	立方体の展開図を組み立てたとき, ある辺に垂直になる面を選ぶ		○		
6	(1)	ある時間を秒で表す			○	
	(2)	あるものの長さや単位を選ぶ			○	
7	(1)	伴って変わる2つの数量の関係から, 一方がある値のときのもう一方の値を求める			○	
	(2)	2つの数量の関係を表した式のうち適切なものを選ぶ			○	
	(3)	複数のテープの関係をもとに, テープの長さを選ぶ			○	
8	(1)	棒グラフの1目盛りが何人を表しているか選ぶ				○
	(2)	表にあてはまる数を選ぶ				○
	(3)	表からあてはまる数を求める				○
9	(1)	測定するデータを選ぶ				○
	(2)	折れ線グラフから読み取ることができる事柄として間違っているものを選ぶ				○
	(3)	表からある事柄に該当する数値を読み取る				○
10		面積が広い方を選び, その理由を説明する		○		